



前進

育てたい力：共感力・探究力・協働力

◎地域のご協力をいただきながら

今年度のミッションの一つに地域学校協働活動の推進を掲げています。今年度は地域の教育力を生かしながら、教育活動を充実させていきたいと考えています。また、地域の方々に子供たちと関わっていただくことで、学校教育目標にある「地域を愛し、子どもたち自らが未来を描き、自分を高め、人のためになろうとする土台をつくる」に迫っていきたいと思います。最近の取組をいくつか紹介します。

(1) 花東地区の方々による交通安全教室

4月の交通安全教室の実施に伴い、今年度は花岡東地区「防犯パトロール隊」の方に来校いただき、学校周辺の横断歩道の渡り方等を指導いただきました。パトロール隊の皆様からは、「横断歩道の信号が青になっても、左右の確認をしてから横断することが大切です。」といった具体的なお話をいただきました。地域の方々と直に接することで、心に残る交通安全教室になったことと思います。



(2) 「青い鳥」の方々による読み聞かせ

今年度も読み聞かせをお願いしているところです。第2回目の読み聞かせからはコロナ渦前の状況に戻し、子供たちを教室の前に集め、読んでくださる方との距離を短くしています。距離感が縮まったことで物語に集中する姿が高まり、読み聞かせの雰囲気もより温かいものになりました。



(3) 2年生の町探検

2年生は町探検で、芦北児童館に見学に行きました。昨年度本校に勤務されていた山下裕子先生が現在勤務されていますので、子供たちはお姿を見かけて大喜び。楽しい雰囲気の中で児童館のよさを満喫しま



した。最後に職員の方が「児童館でたくさん子どもたちの様子をみるのが嬉しいです。これからもたくさん遊びに来てください。」と話されました。多くの方に見守られている様子を実感した子供もたくさんいたことと思います。

◎児童会の目標が決定！

5月19日（金）の児童集会で、企画委員会が今年度の児童会目標を発表しました。

「思いやりをもち 楽しく学び 何事にもチャレンジするさしきっ子」

それぞれの言葉について、設定した理由も発表し、子供たち全員で声を合わせて読み上げました。

「勉強など大変なこともあるかもしれませんが、自分を高められるようにチャレンジして頑張っていきましょう。」と発表した姿が印象的でした。各委員会でも、この児童会目標に基づいて活動を頑張ってくれるだろうと思います。

◎「論語」に係る講演会

5月15日（月）に、三角幸三先生を講師としてお招きして「論語」に係る講話をしていただきました。「小学生の頭はスポンジのようにたくさん吸収する。今、

たくさん覚えた方が良く。考えるのはその後も良い。」と話され、素読の意義を話されました。私自身、子供のころに繰り返し学んだものは大人になっても多く覚えていることを、この年になって感じています。今年度も論語の取組を継続していきたいと思っています。



【校長室から】5月19日（金）の引き渡し訓練は大変お世話になりました。今後出水期を迎え、天気の状態によっては実際に学校に迎えに来ていただくことがあるかもしれません。その際は本日の訓練をベースに行いますのでよろしくお願いいたします。5月29日（月）は、いよいよ台湾の小学生との交流会です。ホームステイにご協力いただきご家庭には大変お世話になります。交流会に参加する5・6年生にとっても、他国の小学生とふれ合う貴重な機会として有意義な時間にしていきたいと思っています。